



生涯学習 Life long learning センターだより

 No.19

<http://www.pal.pref.okayama.jp/>
E-mail: syogaise@pref.okayama.jp



三学ぱる 岡山

陶芸教室

Contents

特集 ボランティア活動

施設ボランティアの活動	2.3
各団体における活動	4.5

報告

トライアル・デイ報告	6
------------	---

お知らせ

学習相談	7
ぱるシアター・新着視聴覚教材	8

後期講座案内

生涯学習大学・パソコン講座	9
---------------	---

わがまちの生涯学習

鏡野町	10
長船町	11

お知らせ

ホームページ・施設利用案内	12
---------------	----

ぱるボランティアの活動紹介

「ぱるボランティア」とは、当生涯学習センターで自発的・自主的なボランティア活動をされている生涯学習ボランティアの愛称です。

主な活動分野・活動内容等

多彩な才能や特技を生かし、講師や指導者として活躍したり、イベントの運営やお手伝いをしたりしています。

企画・運営

- イベント的な事業の企画・運営など

技術・技能

- 写真・ビデオの撮影
- 手話通訳 など

講師・指導者

- パソコン講座の指導・補助
- ぱる塾(自主講座)の開設 など

その他

- 講座・イベントなどの受付等、補助的な事務、託児 など

ぱるボランティア 安倉 吾朗

私は今、マンスリー・トライアルに参加しています。ボランティア活動に参加するに当たっては、自分に一体何ができるか不安でした。

実際に参加してみると、かえって自分が提供できる以上のものを与えられていると実感しています。

先輩ボランティアやセンターの方々の知識、経験や考え方、そして何より、実際に接している子どもたちから与えられるものがとても多いと感じます。

子どもたちの驚きや喜びに直に接することができ、それが私に活力を与えてくれます。

今後も時間の許す限り参加していきたいと思っています。



ぱるボランティア 中島 徹也

ぱる塾 顔講座を開講しました

絵がへたでも写真を撮ってすぐ送れる時代になりました。

しかし写真を絵のように加工して気に入った作品に仕上げるにはコツがあります。

心を最もよく表す顔の表情をちょっぴり変えてみる面白いIT活用法の講座を開きました。

楽しい顔の創作は、作者の心も癒してくれます。少人数でしたが、楽しく和気藹々と取り組みました。



友田豊子作の
6体の人形の顔を合成



合成した顔に表情を付加

みなさんも一緒に
活動してみませんか。

申し込み・問い合わせ先

岡山県生涯学習センター振興課
086 - 251 - 9751

青少年教育施設でのボランティア活動

「渋川マリンズ」

岡山県渋川青年の家といえば、小・中学生を対象にした「海の学習」をイメージされる方が多いと思いますが、平成11年度から施設ボランティアの育成・支援に取り組んでいます。

「渋川マリンズ」という愛称で親しまれている施設ボランティアとして現在35名が活動しています。

__主催事業への関わり

青年の家が行う各主催事業に「渋川マリンズ」が参加、参画していくのですが、今回は14年度に行った、「ファミリー体験in渋川」での取組みを紹介します。

この事業は、「ものづくり」をテーマに合計3回行われました。

2回目に行った「くん製づくり」では、4月からボランティア同士で打ち合わせ会を始めました。翌年の2月実施までに、数回打ち合わせを行い、事前に段ボールや一斗缶を使ったスモーカーを作ったり、卵やチーズなどのくん製づくりを行ったりして事業に臨みました。

事業当日、メンバーは、8家族21名の参加者の前で、緊張したおももちで、くん製づくりの説明をしていました。



くん製づくり

__施設ボランティア交流会

昨年12月に渋川マリンズと国立吉備少年自然の家の施設ボランティアが中心となって施設ボランティア交流会「M Oステーションinきび」を1泊2日の日程で開催しました。

5県6施設54名の施設ボランティアが国立吉備少年自然の家に集い、それぞれの活動報告を行ったり、交流を通して親睦を深めたりしました。今年度も実行委員会を立ち上げて、来年2月に実施する予定です。



施設ボランティア交流会

__スキルアップ研修会

今年度から、施設ボランティアとしての資質の向上を図ることを目的に、渋川マリンズが主体となって様々な研修を行っています。

第1回目の研修会はアウトドア・クッキングで、ツイストパン・くん製・ポップコーンづくりを行いました。

__終わりに

現在、様々な青少年教育施設で、施設ボランティアの育成や支援が行われています。

渋川青年の家でも、活動を通して学んだものを生かし、それぞれの地域や学校でリーダーとして活躍できるような人材を育てていきたいと思っています。



アウトドア・クッキング

各団体における活動

volunteer bank

__学校支援参加ボランティアバンク

岡山県教育振興会

昨年4月、我が国の学校教育は大きな変革がありました。学校完全週5日制の実施、「総合的な学習」の時間の創設など、「生きる力」を育てるために、子どもたちの多様な体験活動を重視されるようになってきました。

土曜休業日や長期休業中における、子どもの地域活動の活発化は緊急の課題となり、「地域の子どもは、地域で育てる」という気概を持って活動する地域づくりに取り組まなければならない状況が生まれています。

そうした時代の要請を受け、岡山県教育振興会では、昨年10月、会員による「学校支援参加ボランティアバンク」を立ち上げました。

岡山県教育振興会の一般会員は、小・中・高校の退職校長を中心に組織されており、その会員数は1,600人を越えます。

会員は、長年の教職生活を経て、多様な分野の豊富な経験を持っている。それに十分な自由時間も…。そうした会員一人ひとりがボランティアとして地域の子どものために活動することは、会員自身の生きがいにも通じると考えられます。

「出来ることを、出来る人が、出来るときに」という自然なスタンスで、自分が楽しくできる身の丈に合った活動分野を選んで登録してもらっています。



「土曜学校」の様子

現在130名、270分野に登録があり、ボランティア活動を始めています。本年度は登録者の倍増を目指しています。主な活動としては、地域の子どもたちの文化、スポーツ活動の指導、土曜学校の講師、授業の補助者、父母の方への子育て講話等です。

支部ごとにも活動しており、岡山支部では学区教育振興会が組織され、町内会・PTA等と共に地域の行事に参加し活動している者も多い。

玉野支部では、小学校区ごとに開設された土曜学級のコーディネーターとして活躍しています。

今後、私たちの「ボランティア」の趣旨を一般の方にもっと広く理解していただき、一層の活用が図られることを願っています。

volunteer bank

__興陽高校ボランティア・バンクの活動

岡山県立興陽高等学校

興陽高校ボランティア・バンクは、全校生徒がボランティア活動に取り組むことで、豊かな心や生きる力を育み、自己実現を図ることを目的として、平成6年度(1994年度)に設立された組織です。生徒は予め自分のしてみたい活動やできる活動に登録しておき、機会に応じて自主的にボランティア活動に参加します。活動の種類は、清掃美化活動 収集活動 交流活動 講習会への参加に分類されており、年間100回程度の活動が行われます。これらの中でも、中心となるのは交流活動で、全体の活動の9割以上がこれにあたります。交流相手は地域の保育園



「ecome KOYO」でのお寿司づくり講習会

園児や、小中学校・養護学校の児童生徒、地域の成人や高齢者の方々と幅広く、年間では延べ数で全校生徒数を超える700名以上の生徒と2000名を超える地域の方々が交流する機会を得ています。

特に最近、交流活動の中心となっているのは、地域や本校の特産品である「米」をテーマに、農業や家庭に関する学科の特性を生かした交流活動です。私たちはその活動を「ecome・KOYO(イーコメ・興陽)」、「eco」は「economy」や「ecology」を、「me」は「museum」を表しますと呼んでいます。具体的には、赤米・黒米などの古代米や観賞用稲など珍しい品種の栽培を地域の方々と一緒に行ったり、本校生徒が指導者役となって農業機械の使い方や観賞用稲のフラワーアレンジメント、米を使った料理や稲わら・糠を使った草木染め等の開放講座を地域に向けて開催しています。これらの活動については、企画立案から参加者募集の広報、準備や当日の運営、後片付けまですべて生徒が中心となって行っていて、地域からも大きな反響を得ています。

このように順調に見える本校ボランティア・バンクの活動も、活動全体のマンネリ化や参加生徒の限定化などの問題を抱えています。しかし、常に新しい活動を生み出しながら、本校の諸活動のうちの一つの柱として、今後も更なる発展をさせていきたいと考えています。

__本の読み聞かせ

プーさん文庫

プーさん文庫は、一人でも多くの子もたちに本の楽しさを知ってもらいたいというお母さん達の願いから、1989年4月より、吉備公民館を拠点にしてスタートしました。

もともとは、現在の会員の一人の方が家庭文庫を開いていました。しかし、個人で行う家庭文庫には自と限界があります。そこで、当時その文庫に子どもたちを連れてきていたお母さん達に呼びかけ、家庭文庫を母体として、このプーさん文庫は発足しました。

当初17名のメンバーで始めましたが、我が子を社会に送り出した後もこの活動を継続している方が現在も多くいます。また夫の転勤で他県に移りその地で文庫活動を続けている方や、仕事やその他の事情で退いた方もいますが、次々と新たに加わってくださる方もあり、延べ人数にすると現時点で55人もの方々が私達の文庫に係ったこととなります。

一方、文庫で育った子どもたちの中には、紙芝居、読み聞かせ、折り紙など自ら引き受けてくれる子どももいて実に嬉しい限りです。

初めは会員の殆どが素人であったので、岡山市主催の「ボランティア養成講座」で、人形劇やストーリーテリングの勉強を始めた方もいました。また、月一回は会員相互のコミュニケーションと活動の打ち合わせのためのミーティングを持っています。そのほか読書会やストーリーテリングの勉強会も定例化しています。

またある時は作家や出版関係の方を講師として招いて講演会を開き、地域のお母さん達にも聞いてもらったりしました。



クリスマス会(プーさん文庫)



出前文庫(吉備小学校)

そのうちに近隣の幼稚園、小学校、各地の公民館等からの要請があって、出前文庫、出前講座も始めました。そのような活動の中から、いくつもの新しい文庫が誕生したことは大きな喜びです。

なお、プーさん文庫として特筆すべきことは、長年の学習と実践の足跡として伊藤忠記念財団より助成金を受け、1999年に「絵本のある暮らし」(吉備人出版、230p)を出版したことです。文庫活動を円滑にするため、また図書館のない地域で文庫を始めようとする方たちの手引書として、全国的な反響を呼んでいます。

どんなに素晴らしい本があってもそれを子どもたちに手渡してあげる者がいなくてはなりません。

私達の文庫は今年で15年目を迎えました。今日まで文庫を続けることができたのは、素晴らしい本を一人でも多くの子どもたちにという願いと、会員が各人の得意分野を生かして、しかも楽しみながらやってきたということではないかと思っています。 プーさん文庫代表 浅沼和子

プーさん文庫活動内容

	行 事	内 容	2002年度実施数
子 ど も に 本 の 楽 し さ を	定例文庫	読み聞かせ 本の紹介 貸し出し 紙芝居・折り紙 など	46回
	イベント	春祭り クリスマス会	2回
	出前文庫	読み聞かせ 本の紹介	44回
	人形劇公演	人形劇 ボードビル など	5回
広 げ る	出前講座 出前講演	絵本のある暮らし 文庫のすすめ	30回
	学 習 の	ストーリーテリング講座	お話実習
人形劇ミーティング		けれど	7回
読書会		絵本の勉強	8回
	会員ミーティング	連絡・反省 プーさんだより	12回 153号

__日本語ボランティア教室

ONN(岡山日本語教師ネットワーク)

私たちONN(岡山日本語教師ネットワーク)は、岡山国際交流センターで、火曜日の夜6時半からと木曜日の朝10時からそれぞれ100分間日本語教室をしています。学習者は、主に留学生とその家族、勤労者、日本人と結婚した配偶者、中国からの帰国者とその家族などです。今現在は、各教室20人くらいの学習者と15人くらいのボランティアで活動しています。ボランティアで活動している人たちは、それぞれ日本語について、専門的な知識を持っていて、教授法なども勉強している人たちなので、学習者にも好評です。



半数くらいの方たちは、中国から日本にいらしている人たちですが、いろいろな国の人たちにいろいろな国の文化や言葉を教えてもらえることもあり、とても楽しく活動しています。

写真は、年に2回行っている文化授業のときのものです。日本の文化にふれながら、親睦を深めているところです。

2003

「三学ばる岡山」開放事業

三学ばる

トライアル・デイ

7.27

当センターでは、7月27日(日)に、生涯学習センター、烏城高校、児童会館の3施設を開放し、「三学ばるトライアル・デイ」を開催しました。この催しは、遊びを通して、親子のふれあいを楽しんでもらおうと企画したもので、2000名の家族連れでにぎわいました。



夏休みの工作
木の広場「木であそぼう」



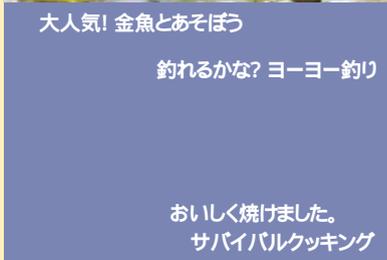
大人気! 金魚とあそぼう
釣れるかな? ヨーヨー釣り



大迫力! 備中神楽

当たるかな~
水でっぼうであそぼう

風流です。悠々茶の湯



おいしく焼けました。
サバイバルクッキング



うまくできるかな? リサイクルショップ



当日は、10時からのオープニングセレモニーに始まり、幼児向けの人形劇、キッズアニメ、プラネタリウムなどの「みようデイ」、木の小物づくりや缶バッチづくりなどの「つくろうデイ」、スライムづくりやヨーヨー釣り、竹で水でっぼうをつくって遊ぶ「遊ぼうデイ」の23のコーナーを自由に巡るラリー形式で開催しました。各コーナーの講師や運営にはボランティアの方約100名があたり、参加者とともに有意義な1日を過ごしました。

TRIAL

講座・研修会の案内  パソコン講座を受けたい

手話サークルを紹介して欲しい  団体サークルの案内

講師ボランティア紹介  講師を探している

福祉の資格を取りたい  資格取得の案内

施設利用の案内  展示できる所を探している



岡山県生涯学習センター交流棟2階

いつでも
どなたでも

学習相談をご利用ください



「学習相談」をご利用下さい
「パソコンの学習をしたい」「学習する意欲はあるのだがどんな学習をしてよいか分からない」みなさんは、こんな疑問や悩みを持っていませんか？県生涯学習センターでは、専門の学習相談員が、生涯学習に取り組んでおられる方や、これから何かを学習しようとする方の疑問や悩みをお聞きし、学習情報の提供や、学習方法の紹介などを行っています。

交流棟2階学習相談コーナーに岡山県体験活動・ボランティア活動支援センター登場!

岡山県 体験活動ボランティア活動支援センター

こももセンター

青少年の体験活動ボランティア活動を支援します。
あなただけの体験活動の相談窓口です

ぜひおかけ、きっとここにある!

- ・楽しい体験活動の情報が知りたい。
- ・ボランティア活動してみたい。

そんな時、「こももセンター」にたずねてみよう。
電話やFAX、E-mailでも問い合わせできるよ。



- 青少年対象の体験活動ボランティア活動一覧
- 社会福祉系の体験活動ボランティア活動一覧
- 社会福祉系の体験活動ボランティア活動一覧
- 地域別の体験活動ボランティア活動
- 県内各地の体験活動ボランティア活動支援センター

※本センターの体験活動ボランティア活動支援センターが利用できる地域・団体は別途お知らせいたします。

「休日に参加できるおもしろそうな体験活動はないだろうか。」「ボランティア活動をしたいけど、何ができるのだろうか。」といった相談にお答えします。また、岡山県内の青少年の体験活動やボランティアに関する情報を提供したり、活動のコーディネートを行ったりしています。

学習相談コーナー
体験活動ボランティア活動支援センター
問い合わせ先[共通]
TEL.086-251-9758 FAX.086-251-9757
電子メール
syogaise01@pref.okayama.jp

ホームページは、<http://www.pal.pref.okayama.jp/komomo/>

後期

ぱるシアター

上映時間 13時30分～約1時間半

- 10.11[土] 名作アニメ「フランダースの犬」
- 11.2[日] 岡山教育の日特別企画
「二十四の瞳」1954年作
高峰秀子主演 モノクロ作品
第1回 午前 9:45～12:30
第2回 午後13:30～16:15
往復はがきで応募(〆切10月10日)
(応募者多数の場合抽選)
- 12.13[土] 人権について考える
「どんぐりの家」
- 1.10[土] 世界の名作
「小公女」
- 2.14[土] こころのバリアフリー
「アイ・ラブ・ユー」
- 3.13[土] 新着教材特集
作品未定

入場無料 先着72席



- 10.18[土] 「ハロウィンの大冒険」
「パリの三銃士」
「ちびまる子ちゃん」
- 11.15[土] 「ムーミン」
「世界名作アニメ
(家なき子・アンクルトムの小屋)」
- 12.20[土] 「眠れぬ夜の小さなお話」
「世界めいさく童話
(3びきのこぶた・
ブレーメンの音楽隊・
アラジンとまほうのランプ)」
「森のトントたちクリスマスクリスマス」
- 1.17[土] 「鬼の子とゆきうさぎ」
「おいしいさんと不思議なおくりもの」
「世界めいさくアニメ
(そんごう・くるみわり人形)」
- 2.21[土] 「月の輪グマ」
「トムソーヤの冒険」
「銀河鉄道999」

上映時間 10時～約1時間半

子ども映画会

会場 岡山県生涯学習センター
情報・創作棟 1F 視聴覚室

問い合わせ先
岡山県生涯学習センター 情報課
岡山市伊島町3-1-1 TEL.086-251-9752

新着視聴覚教材 貸出無料

平成15年度新着人権啓発映画一覧表

作品名	分類	時間	教材番号	
			16ミリ	ビデオ
絵のある町	同和問題啓発	54分	2046	V1389
元気をありがとう	人権問題	53分	2047	V1390
父さんが泣いた日	人権問題	28分		V1391
同級生	同和問題啓発	30分		V1392
風と大地と梨の木と - カナエの結婚 -	人権問題	40分		V1393
風と大地と梨の木と - 老いのいきさき -	人権問題	54分		V1394
風と大地と梨の木と - WE ARE ONE -	人権問題	51分	2048	V1395
こころの交響曲	人権問題	43分	2049	V1396
いのち輝くとき	人権問題	30分		V1397
一人ひとりの心は今!	同和問題啓発	34分	2050	V1398
ドラマ 夢の約束	同和問題啓発	53分	2051	V1399
人にいちばん近いまち2 - 共に咲くよるこび -	同和問題啓発	54分		V1400
Meet the ヒューマンライツ 若者たちが出会った人々	人権問題	27分		V1401
日本に暮らす新来外国人	人権問題	25分		V1402
女性の人権を考える	人権問題	25分		V1352

平成15年度新着人権啓発映画です。
学校・社会教育団体・サークル等でぜひ一度ご利用下さい。

視聴覚教材の利用の仕方

- 教材の検索と貸出予約 -

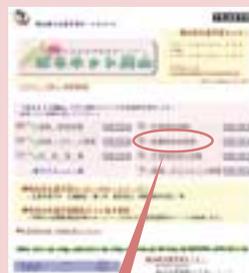
視聴覚教材目録がなくても
インターネットを使えば大丈夫!

ホームページを使うと
便利です

<http://www.pal.pref.okayama.jp/>

「ぱるネット岡山」の
「視聴覚教材情報」を
クリックします

電話(086-251-9752)または、
来所して予約
3ヶ月前の月の初日から予約可能
1度に3本まで
期間は7泊8日以内
(宅配の場合、配送期間も含む)



クリック!

借用申込書を記入後、
郵送またはFAX(086-251-9757)
岡山県生涯学習センター情報課にお送りください

教材の受取 → センターへ直接来所
→ 宅配(送料は利用者負担)

のびのびキャンパス岡山

岡山県生涯学習大学

受講生募集!!



一般教養コース (県生涯学習センターで行う講座)

講座名【岡山の伝統工芸と技術】 申込期限 11月5日(水)

期 日	12/5(金)	12/12(金)	12/19(金)	1/9(金)	1/16(金)	1/23(金)	1/30(金)
13:30~15:30	横野箔合紙	撫川うちわ	備前焼	木工	備前刀	彫金	甲冑制作
講師	吉備国際大学 教授 白井洋輔						

講座名【Excelを使ってみよう】 申込期限 11月2日(日)

期 日	12/2(火)	12/9(火)	12/16(火)	1/13(火)	1/20(火)	1/27(火)	2/3(火)
18:30~20:30	Excelを使ってみよう	売上表を作成してみよう!	売上表を作成してみよう!	演習:入場者数を表にしよう他	グラフを作成してみよう	住所録を作ってみよう	演習:家計簿の作成他
講師	ピットリオス 光田英子・栢野晴美						

受講料 1講座につき500円

定員 各講座40名

締切後、定員に余裕があれば随時受け付けます。申込者多数の場合は抽選、または初回の受講希望者を優先するなど調整します。

申込方法

所定の申込用紙で(締め切り日消印有効)下記宛にお申し込み下さい。(郵送または持参)

(1)受講希望講座名、(2)名前、(3)住所、(4)電話番号、(5)性別、(6)年齢を明記し、

(7)80円切手を貼った返信用封筒を同封して

〒700-0016 岡山市伊島町3-1-1 岡山県生涯学習センター 振興課

インターネット上から

生涯学習センターホームページ 講座受講申込

問い合わせ先 TEL.086-251-9751(振興課)

あなたもパソコンをはじめてみませんか

初心者パソコン講座 (ウィンドウズXP使用)

高齢者コース(13:30~15:30)

平成15年 10月15日(水)・16日(木)・18日(土)・22日(水)・23日(木)

一般夕方コース(18:30~20:30)

平成15年 12月3日(水)・4日(木)・10日(水)・11日(木)

一般昼間コース(13:30~15:30)

平成16年 3月3日(水)・4日(木)・10日(水)・11日(木)

ソフト活用パソコン講座 (MS-Office XP使用)

ワードで暮らしを作ろう昼間コース(13:30~15:30)

平成15年 10月7日(火)・8日(水)・9日(木)

ワードで暮らしを作ろう夕方コース(18:30~20:30)

平成15年 10月29日(水)・30日(木)・11月1日(土)

エクセルで住所録を作ろう昼間コース(13:30~15:30)

平成15年 11月11日(火)・12日(水)・13日(木)

エクセルで住所録を作ろう夕方コース(18:30~20:30)

平成15年 11月26日(水)・27日(木)・29日(土)

家族ふれあいパソコン教室

第3回 平成15年10月26日(日)(13:30~15:30)



<input type="checkbox"/>	7000016	返信用
住所	岡山市伊島町3	記入不要
岡山県生涯学習センター情報課	1 1	

(裏面)

<input type="checkbox"/>	返信用	希望パソコン講座名
参加者氏名	連絡先の住所	コース
		受講希望
		郵便番号
		住所
		電話番号
		参加者氏名
		年齢(学年)

申込は、往復はがき(上記)

または、インターネットから

<http://www.pal.pref.okayama.jp/top.html>

「講座受講申込」

申し込み締め切り...各講座の1ヶ月前必着

この講座に関するお問い合わせは情報課まで

TEL.086-251-9752

地域から育つ“ひと” 開眼へのエネルギー



鏡野町
KAGAMINO

雌山から雄山に至る縦走路を色とりどりのシャツを着た集団が動く。「中高年のためのトレッキング講座」の参加者たち…。リーダーは登山歴40年という「尺取虫山の会」を率いる人。彼の後輩である若者が、今日は先頭を進む。

鏡野町の生涯学習の姿を如実に物語っているのが、このトレッキング講座なのです。

地域の中で堪能な特技を持っておられる方が積極的に講座を担当し、ここで育った人たちが次の指導者として講座を広げていく。「親子で楽しむ折り紙講座」などもその典型。指導者の手元を見ながらの制作中、思いがけないアイデアがひらめき、独自の作品に出会う喜び…。

“日本のペスタロッタタウン・鏡野”が めざしているもの

平成7年度に策定された「鏡野町総合計画」は、ペスタロッタの教育理念に基づいています。「ヒト」が人間として自立するためには、知・徳・体の調和的発達が必要だとする考えを、町行政の基本姿勢としました。

そこで、“日本のペスタロッタタウン・鏡野”を町づくりのキャッチフレーズとして、町づくりは人づくりとする考えで取り組み、公民館は貸館だけでなく、夜も明かりのつく生涯学習施設としての運営に努めました。

本町では、学校統廃合による学校の跡地に地区公民館を設置し、ここを拠点とした学習会が位置づいています。7つの地区館の活動は毎月、館報として地区住民に届けられるので、学習内容がわかるし、住民の学びへのニーズに応じた学習が組めます。どの公民館でも、おとしよりの

の知恵をもらって教育に生かし、子どもから高齢者までが、人間らしく生きがいを感じられるような学習をと、独自の学習を組んでいます。

ちなみに、館報の歴史で一番古いのは昭和34年に誕生したもので500号を越え、もっとも遅

学ぶことは、もうひとりの自分の自分であつこと
新しい自分探しを楽しむ
わが町の生涯学習

い誕生も22年続いていて、公民館と住民のコミュニケーションの場になっています。

鏡野から世界へ

翔べ!町づくりの力として

スイスのイヴェルドン市と友好憲章を結んでいる鏡野町民は、海外に視野を向ける人も多い。

地球市民としての生き方が求められている現代にあって、世界を知るための出発点はまずふるさとが語れること、ふるさとのよさを知ること、誇りの持てる町民に育つと考えた講座も多い。

「青少年自然発見」「わんぱくじゅく・かがみの」「鏡野の郷土学習」など、郷土の自然がもたらす豊かさや恩恵を学び、「少年探検隊」「わくわく科学教室」は、体験を通じた学びの楽しさ発見を目指しています。

自ら求めて行動することこそ、新しい世代を創る力の源だと考えているのです。

地区公民館ごとの取り組みをみても、地域住民のニーズで立ち上げられた講座が目白押し。

趣味の講座は言うに及ばず、「思秋期セミナー」「ときめき学級」などは高齢者の学習意欲の発露、「風の子学級」「公民館で遊ぼう」などは、学校週5日制に対応した地域住民の教育力の反映なのです。

鏡野町から世界へ!飛び立つ若い力を育てる母胎は、鏡野町民自身だとの認識に立って、各公民館は今日も、町民の生涯学習の水先案内をしています。



わんぱくじゅく・かがみの



中高年のトレッキング教室



わくわく科学教室

生命力あふれ 輝くための生涯学習



長船町
OSAFUNE

自然を活かし、地域に根ざした体験活動をめざして

長船町は吉井川の恵まれた水系により水も豊かで自然にも恵まれ、また、全国的にも有名な刀をはじめ伝統・文化・歴史のまちでもあります。ここ数年は、岡山市への交通の便の良さから岡山市のベッドタウンとして人口が増加し、田園風景も少しずつ変わりつつあるように思われます。

このような状況のなか、振興計画の基本理念「歴史の町から 今、未来へ」～緑かがやき水澄み 人ほほえむまち～に基づき、これからの社会を担う子どもたちを中心に、すべての町民が生命力あふれ、輝くための支援を第一に考え、地域や世代などを超えた様々な体験と出会いを通して生きる力と自ら学ぶ意欲を育むことを目標として体験活動を実施しています。

『長船美しい森』で自然体験活動



『水辺調査隊』ただ今活動中!

身近に森林に親しみ、森林のしくみや大切さについて理解を深めていこうとする施設である「長船美しい森」を活用し、土曜日や夏休み・冬休み等に

自然とふれあう体験活動を実施しています。

対象者は小学生が中心ですが、親子や家族、初めて出会う友だちとのふれあいの場にもなっており、指導者として地域の方々に加わることで、世代を超えての交流にもつながっています。

主な内容は次のとおりです。

内 容
森で遊ぼう
自然観察会 (カブトムシ・クワガタムシはいるかな?)
水辺調査隊
大空へ挑戦 (紙飛行機をつくって、飛ばそう)
工作教室 (木の实、木の葉を使って)
手打ちうどんに挑戦
たこあげ大会
冬のスターウォッチング

関係他部局との連携

また、いろいろな体験活動の場を提供するため、他部局との連携による事業に取り組んでいます。たとえば・・・

<新エネルギー教室(生活環境課との連携)>

小学校4・5・6年生を対象に、豊かな緑に囲まれた長船町の環境を守ることの重要性、新エネルギーの必要性を理解してもらうために、夏休みの体験教室の一環として、(財)新エネルギー財団等との共催により開催。

実習で、ソーラーカーを組み立てて走らせ、太陽光のエネルギーを実感しました。<「おさふねDASH村」(産業振興課との



「走れ!ソーラーカー」

連携)>「田んぼの学校」支援・推進事業の取り組みとして、地元の指導者の協力により、親子での農業体験(野菜作り、稲作等)を通して農業の大切さ、苦勞を知ったり、食物に対する感謝の気持ちを育てていきます。

おわりに

長船町では、今年度「教育の日」の取り組みとして11月6日を町内小・中学校の「学校開放日」とし、学校での授業の様子や学校環境を保護者や地域の方たちに見てもらう機会としています。

自分が住んでいる地域で、気軽にいろいろな学習ができるよう地域の大人たちの学習の場のひとつとして学校の活用が考えられています。

しかし、学校の開放については、安全面等さまざまな問題を抱えているのも事実です。これを機会に学校が地域の身近な学習施設として理解され、また、青少年の育成、まちづくりの推進のため、学校と家庭、地域社会が一体となった取り組みへつながってほしいと思います。

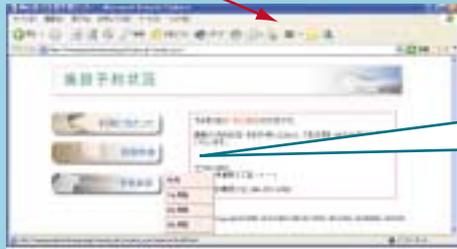
生涯学習センターホームページより

生涯学習センターのホームページ上から主催講座への受講申込みや施設予約状況の確認ができるようになりました。

<http://www.pal.pref.okayama.jp/top.html>



施設予約状況



講座受講申込み



三学ばる岡山

生涯学習とは、生活の向上、職業能力の向上や自己の実現をめざし、家庭、学校、地域社会、職場等のさまざまな場で生涯にわたって習い学ぶことです。

江戸時代の儒学者、佐藤一斎の著した『言志晩録』の中に「少にして学べば、即ち壮にして為すこと有り。壮にして学べば、即ち老にして衰えず。老にして学べば、即ち死して朽ちず。」という言葉があり、生涯にわたっての学習の大切さを説いています。このことは生涯学習がめざすものであることから、生涯学習センター・鳥城高等学校・児童会館の一带に県民の「少・壮・老」の三世代が仲間(ばる)として集い、楽しく学習や交流ができる親しみやすい生涯学習ゾーンとなるよう「三学ばる岡山」の愛称が付けられました。

このことは生涯学習がめざすものであることから、生涯学習センター・鳥城高等学校・児童会館の一带に県民の「少・壮・老」の三世代が仲間(ばる)として集い、楽しく学習や交流ができる親しみやすい生涯学習ゾーンとなるよう「三学ばる岡山」の愛称が付けられました。

交通案内 ACCESS MAP



車	JR岡山駅西口から約5分 山陽自動車道岡山ICから約10分
バス	岡電バス JR岡山駅西口から中央病院線京山入口下車徒歩8分(所要時間約13分)
徒歩	JR岡山駅西口から約25分(約1.7km)

開所時間

平日(火曜日～土曜日)午前9時から午後9時まで
日曜日 午前9時から午後5時まで

休所日

月曜日、国民の祝日・休日、
12月28日から翌年1月4日まで

問い合わせ先

- ・講座 (086)251-9751(振興課直通)
- ・教材・機器等の利用 (086)251-9752(情報課直通)
- ・学習相談・こももセンター (086)251-9758(直通)
- ・施設利用 (086)251-9788(予約) (086)251-9750(その他)

編集発行

三学ばる岡山
岡山県生涯学習センター

〒700-0016 岡山市伊島町3-1-1 TEL.086-251-9750(代表) FAX.086-251-9757 平成15年10月発行

